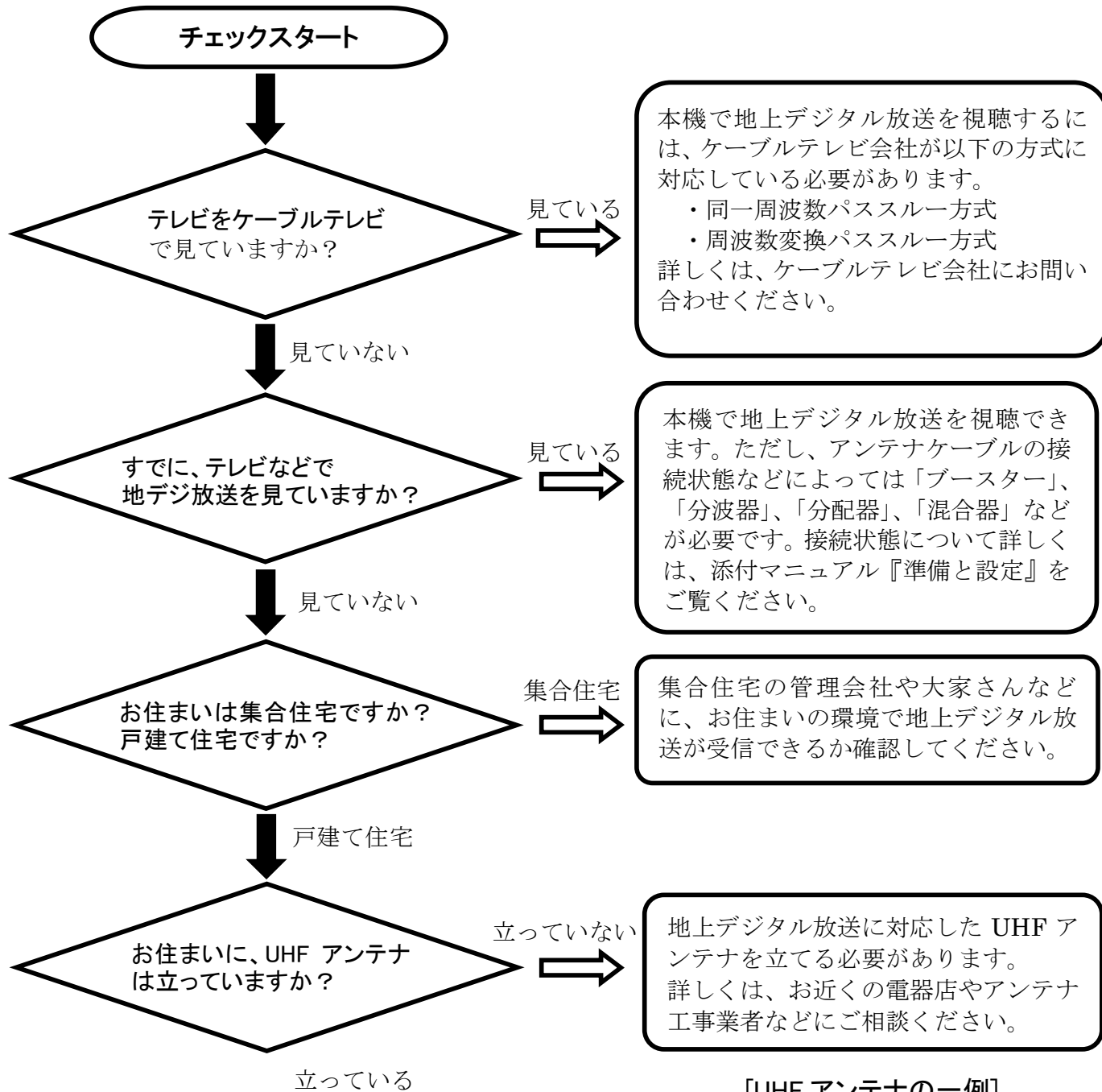
地上デジタル放送 視聴前の準備

【地上デジタル放送 受信環境チェック】

[UHF アンテナの一例]

地上デジタル放送を視聴できます。
ただし、新たに UHF アンテナが必要になる場合や、アンテナ方向を変えるなどの調整が必要になる場合があります。
詳しくはお近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。

853-810913-072-A

810913072A

（裏面もご覧ください）

【受信環境の初期設定に関するトラブルシューティング】

テレビの初期設定をおこなっても放送が正しく受信されない場合は、下記をご覧ください。
添付マニュアル『テレビを楽しむ本』の「Q&A」→「テレビに関して何か問題があるときは」、「テレビを見ているとき」もあわせてご覧ください。

Q1. [地上デジタル放送]：映像が映らない、映像が不安定

原　因	対　処
お住まいの地域が、地上デジタル放送の放送エリアに入っていない	お住まいの地域に地上デジタル放送が未開局の場合には地上デジタル放送が視聴できません。放送エリアについて詳しくは、社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）をご確認ください。なお、放送エリア内でも、地形や建物、放送電波が弱い場合などの理由で視聴できない場合があります。
地上デジタル放送を受信できるUHFアンテナを設置していない	地上デジタル放送に対応したUHFアンテナを設置してください。
UHFアンテナの向きが違う	地上デジタル放送の送信塔の方向が、現在のアナログ放送と異なる場合は、アンテナの向きを変えてください。
テレビ初期設定が正しくおこなわれていない	添付マニュアル『テレビを楽しむ本』の「テレビを見るための準備」→「こんな準備が必要です」→「テレビ初期設定をする」をご覧ください。

Q2. [地上・BS・110度 CS デジタル放送]次のような現象になる

- テレビ初期設定で、すべてまたは一部のチャンネルが設定されない。
- ブロックノイズが発生したり、受信不安定になったりする場合がある。

原　因	対　処
地デジ放送とBS/CS放送の電波が混合されたアンテナケーブルを本機に接続している	地上デジタル放送とBS/CS放送の電波が混合されたアンテナケーブルを本機のいずれかのアンテナ端子に接続していると、他方の電波の影響で上記の現象が発生することがあります。分波器を使って分波してから本機に接続してください。詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。
本機に接続しているアンテナケーブルの電波が強すぎる	「テレビメニュー」の「設定」→「チャンネル設定」の画面から、設定したい放送波を選択し、表示された画面にある「アッテネータの設定」を「有効」にすると改善されることがあります。 詳しくは、添付マニュアル『テレビを楽しむ本』の「Q&A」→「テレビを見ているとき」をご覧ください。
ブースターの利得（ゲイン）が適切でない	アンテナと本機の接続にブースターを使用している場合、その利得の調整が適切でないと電波が強すぎたり弱すぎたりすることがあります。ブースターから出力する各電波のレベルが適切になるように、ブースターへの入力レベルや利得などを調整してください。 詳しくは、お近くの電器店やアンテナ工事業者などにご相談ください。

Q3. [BS・110度 CS デジタル放送] ： 映像が映らない／不安定

- BS・110 度 CS デジタル放送の視聴には、BS・110 度 CS デジタル放送に対応した衛星アンテナの設置が必要です。アンテナの調整等については、アンテナのマニュアルをご覧ください。
- BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナを本機だけに接続している場合には、アンテナ電源（アンテナに取り付けられたコンバーターに供給する電源）を「入」（アンテナ電源オン）に設定してください（ご購入時は「切」（アンテナ電源オフ）に設定）。TV 視聴用ソフトウェア「SmartVision」でアンテナ電源の設定を行います。

  ※　受信環境については、添付マニュアル『準備と設定』の「電源を入れる前に接続しよう」→「テレビ放送の受信環境を確認する」をご覧ください。